社告

福翁自傳

福澤先生は天保五年大阪に誕生、三歲のとき藩地豐前中津に歸り十四五歲にして始めて漢書を學び二十一歲長崎に行て洋學の門に入り次て大阪に行き又次で江戸に來り弱冠の時より老餘の今日に至るまで終始西洋文明の一主義を以て生涯を成したる人なり其人の生涯は實に我國多事變化の日にして封建門閥の至靜より文明快活の新社會に移り先生亦その新社會の組織に與りて力あるは世人の認むる所なり先生本年六十五歲既往を回顧すれば甚だ一なりや書に一身の苦樂あるなきを以て老餘の樂事と爲し去年來時に閑あれば之を其行路の實際を聞けば由て以て時勢の眞面目を窺ひ見るに足る可し先生は之を子孫に告げ又知人朋友に語るを以て口述して速記せしめ又自から筆を執りて記憶中に往來するものを書綴り漸く集めて一冊の書を成し福翁自傳と題して將さに出版せんとしたれども書中の記事隨て成れば又隨て記憶に洩れたるものを思出して殆んど際限なき次第なれば冊子印刷は他日の事とし先づ之を時事新報紙上に掲載す可しとて取敢へず原稿の成り次第ものを取纏めて七月初旬より紙面の許す限り寫して以て讀者の請覽に供す可し

明治三十一年六月十二日　時事新報記者誌

社說

貿易業者失望す可らず

一昨年來歐洲大陸諸國の麥作其宜を不良なるに反し米國は連年非常の豐作にして小麥の輸出は著しく增加し農業地の鐵道運賃の如き近年稍なる增收を呈したるを以て經濟社會は多年の不景氣を恢復し繁昌を極む可き筈なるに[illegible]事の好轉を見も能はざる其原因[illegible]落潮せしに[illegible]して[illegible]の事情ある他の一方に[illegible]件の[illegible]にして何時歟事の[illegible]するやも計り難しとて歐洲の資本家が續々所有の株券を賣却し一旦兵庫へ放下したる資金を回轉する一事なるも[illegible]ればいよ〳〵開戰の暁には彼等は米國の財政に不安の念を抱きますます〳〵資金の回收を謀る可きを以て內國の正貨は海外に流出して金融市場に非常の逼迫を見るは勿論、金貨兌換を停止するの不幸を招くやも知る可らず從て經濟社會は不景氣に陷りて我國の輸出貿易の如き意外の頓挫を免かれざる可しとは內外の貿易商を始め世間一體に掛念したる所なるに開戰以來の成行を見れば經濟社會は戰爭の爲めに格別の影響を被らざるのみ却て昨今は好景氣に向ふの模樣なきに非ず近着の紐育銀行雜誌の所說に據れば開戰前紐育の金融市場が一時逼迫したる爲めに倫敦より多額の正貨を吸收するを得たるのみならず貿易は近來輸出超過の一方にして昨年七月より本年三月に至る九箇月間に三億二千三百萬弗の超過を呈し前年の同時期と比較すれば一億四千七百萬弗の增加を示したり斯く貿易上に輸出超過の實を收めたるは歐洲諸國に於て農產物の需要甚だ盛なると千八百九十三年の恐慌以來工藝製造品の價、下落して輸出に好都合なるとの結果にして今後いよ〳〵增進の見込あるを以て假令ひ一方に船舶其他軍用品の代價を海外に仕拂ふも國內に正貨の流入を促すは必然の勢なりと云ふ現に輸出超過の爲めに大藏省が政府紙幣の兌換準備として所有する金貨金塊は一億一千六百萬弗以上に達し兌換制度の基礎は大に鞏固となれる次第なれば戰爭の終結と共に諸銀行が警戒の方針を緩めて大に資金の融通を謀るは疑を容れざる所にして其場合には經濟社會が多年の不景氣を恢復して醫員に向ふは勿論戰後の常として世間一般に資澤に流れ我重要輸出品の內にて生絲絹織を始め奢侈に關する物產を需要して輸出貿易に非常の奬勵を與ふるみとならん或は米國への輸出貿易は此程の製茶課稅の爲めに多少の妨害を免かれざる其上に今後政府が財政上の必要に迫られて再び增稅の手段に出づるやも知る可らずとて前途を氣遣ふ者なきに非ざれども我重要輸出品の內にて絹織物は現行關稅則に於て既に最高の稅を課せられて更らに增稅の餘裕なかる可く又生絲の如き原料品に一切課稅せざるは米國年來の方針なれば此邊の氣遣は實際に無用なるのみならず經濟社會が一日好景氣に向ふんには區々たる增稅に依て輸出貿易の增進を妨げらるゝなぞの掛念なかる可し或は一昨年來我國の貿易が逆勢に陷りたるは專ら價金の騰貴に依るものにして今後政府が容易作用に依らずして價金を現發し更らに[illegible]の超過を促す以上は一時の輸出增加に[illegible]て永く輸出入の平均を維持し經濟社會の一方に[illegible]するは[illegible]ずるも兎に角に米國經濟社會の繁昌は輸出貿易の增進に此上もなき[illegible]

電報

○秋田縣土崎の大火　秋田六月十八日午前特發
本日午前一時縣下土崎港新柳町より出火全燒戶數三百餘戶ありて七時半頃鎭火す

○岐阜の雷鳴　岐阜六月十八日午前特發
朝來間斷なく雷鳴甚だし

○清國駐劄米國公使　神戶六月十八日午後特發
新任清國駐劄米國公使今朝當地に着し今夕東上す

二人の獨り相撲

○有志者大集會　岩代若松六月十七日午後特發
當地方の有志者は昨日大集會を催はし在野黨合同に贊成するみとを決し委員を上京せしむるみとゝなれり

○信濃教育會　長野六月十八日午後特發
本日より信濃教育會を開く

○教育會と兵事會　岐阜六月十八日午前特發
明日教育會を開く、又た兵事會を開き第三師團の波仙參謀長臨席す

○臺灣施政第三回紀念祭　臺北六月十七日午後特發（至急報）
本日帝國施政第三回紀念祭を擧行す又製藥所落成式ありて共に盛況を呈せり

○新茶の輸出　昨日新茶の輸出は萬五千斤

○本庄の[illegible]　昨日當地[illegible]圓に達し[illegible]目先き下[illegible]

○三重縣[illegible]　縣下本年[illegible]り

○神戶の[illegible]　今朝當地[illegible]るもの河[illegible]を日本刀[illegible]逃走せし[illegible]

○在[illegible]　在野黨創立[illegible]事務所に[illegible]る處あり出[illegible]三郎、河野[illegible]田日卯吉、[illegible]彌六、長谷[illegible]忠、中嶋又[illegible]三、園山重[illegible]き一二[illegible]嶋の五氏を[illegible]び黨則[illegible]は左の總[illegible]議の上結[illegible]

一結[illegible]する[illegible]

一總務[illegible]

一幹事[illegible]

一評議[illegible]

一大會[illegible]

議士[illegible]

而して總[illegible]慣例に依[illegible]員より指[illegible]て大會に[illegible]散會せし[illegible]

○米[illegible]　成規の批[illegible]に制する[illegible]る米布[illegible]に據れば[illegible]たるもの[illegible]るみと先[illegible]庵の間に[illegible]著したる米[illegible]もの、代[illegible]を報ぜり[illegible]案はサン[illegible]一テリト[illegible]時の趨勢[illegible]

○鎌田、渡邊、高見三氏　福岡六月十八日午前特發
慶應義塾本本金募集の爲め塾長鎌田榮吉氏幷に渡邊修、高見龜の三氏當地に來着す

○知事招待宴會　岩代若松六月十八日午後特發
當地の有志者は本日本縣知事を招待して宴[illegible]

○鐵道開通式協賛會長　札幌六月十八日午前特發
官設鐵道開通式協賛會長として對馬嘉三郎氏[illegible]れたり、又右の準備委員は目下非常に多忙なり

○知事上京　[illegible]月十八日午後特發
大浦本縣知事明日上京の筈なり

○自由黨兩黨支部總會　岐阜六月十八日午前特發
本日自由、進井兩黨支部の總會を開く

○岡山市擴張の議　岡山六月十八日午前特發
當市會は市區擴張の建議を可決し委員七名を選擧して直に關係郡村に交渉せしむる筈なり

○定期綿絲の騰貴　大阪六月十八日午後特發
香港、上海邊の商人が日本紡績絲の下落底止する處を知らずとて何れも買入れを見合せ居りしが昨今ボツ〳〵直段を聞合せ來りたると內地も田植を終りたるより絲も賣れ行くなるべしとの事より人氣頗く爲めに三品の定期綿絲は騰貴し當月切八十六圓十五錢中物八十七圓五十五錢先物八十八圓五十五錢に前場は引けたり又た現物相場は昨今平野、攝津紡績は九十圓其他は八十九圓岸和田紡績は八十七圓位なり